

若草

- ★学校教育目標★
- よく考える子
 - 思いやりのある子
 - 最後までやりぬく子
 - すすんで体をきたえる子

令和8年度重点目標

未来につなぐ～ガクリョク【学力・楽力】の向上
—学習規律の徹底/しなやかでたくましい心と体の育成—



恵庭市立若草小学校 学校だより
令和8年6月24日(水) 第4号



歴史に残る僅差の運動会と、競い合う「ノミ」

6月6日の運動会は、気温が低い中ではありましたが、子どもたちは各種目に全力で取り組みました。保護者の皆様方におかれましては、万雷の拍手とご声援、まことにありがとうございました。

寒さの中の熱き闘い

肌寒い中、私は(訳あって)半袖Tシャツを着ていました。そんな私を熱くさせたのは、勝利への希望を胸に全力を尽くす児童たちの熱い「魂」でした。

特に胸を熱くさせられる場面が2つありました。

1つ目は、リレーの「最下位のアンカーの走り」です。1～3位がゴールし、結果が決まった後でも全力で走る姿に熱くなりました。結果が分かったからといって力を抜くことは、それまでバトンを繋げてきた選手たちの思いを踏みにじる行為だと思のです。結果が最下位と分かっているにもかかわらず、アンカーが全力で走る姿には、清々しさと感動を覚えました。「グッド・ルーザー」という言葉がありますが、まさにその瞬間を見た気がしました。

もう1つは「高学年よさこいソーラン」です。私は6年生が練習を始めた頃から断片的に見ていました。先生方の指導でどんどんよくなっていく姿や、リーダーたちがフォーメーションを考える姿を見ながら、当日の踊りを楽しみにしていました。

当日、本部からでは遠すぎるので、6年生のスペースに近づいて観ました。誰一人として手を抜くことなく真剣な表情、そして笑顔で踊る姿を観て、熱いものが込み上げてきました。

私の近くにいた中1の子がポツリと言いました。「私たち、こんなすごいことしてたんだ」と。

案外そういうものなのかもしれません。—無我夢中で取り組んでいたあの頃がとても輝いていたこと。そしてそれが愛おしく素晴らしい時間であったということ。そしてそれに、後になってから気づかされるということ。



476—474

応援合戦で「歴史に残る運動会に～」という言葉がありました。今年の運動会は、赤 476—白 474 という、まさしく歴史に残る僅差でありました。

私はふと「ノミとコップ」の話を思い出しました。

ノミは体長2^ミ程ながら、跳躍力は約30cm。自分の体長の約150倍も跳躍できるのです。このノミを小さなコップに入れると、当然ジャンプしてすぐ外に出てしまいます。

では、コップにガラスのフタをするとどうなるでしょう？ ノミからすれば、透明なフタで空も見えますのですが、フタに遮られて落ちてしまいます。何度かジャンプしますが、やはりガラスに遮られ、外には出られません。やがて次第にジャンプ力が弱まり、フタに当たらなくなります。

ではガラスのフタを外せば外に跳べる 校長:佐藤 倫夫
のでしょうか？ところがフタを外してもノミはコップの高さまでしか跳べません。さらに言うと、それはコップから出しても同じで、コップの高さまでしか跳べなくなるのです。

スティービー・クレオ・ダービック著「新 自分を磨く方法」より

努力が報われず、それが繰り返されることで行動が変容することを、心理学では「学習性無力感」というそうです。人も限界を感じてしまうと、それ以上の力を出そうとしなくなるのです。私たちにも、目に見えない「フタ(限界)」ができてしまうのです。

達成できない場合は、少し目標を下げ、それがクリアされたら少しずつ上げていく……つまり成功体験を積み重ねさせることが重要なのです。

さて、フタをされたノミは、もうかつてのような跳躍はできなくなるのでしょうか？ —実は簡単に復活させる方法があるのです。高くジャンプするノミと一緒に過ごさせることで、再び以前の跳躍力を取り戻せるそうなのです。人間も同じく、ライバルと競い合い、互いに切磋琢磨することで、「限界(という思い込み)を突破」できるのです。



2点差という僅差でしたが、接戦だったからこそ普段以上の力を発揮できた子もいたはず。競い合うことで、人は大きく成長できるのです。

言うまでもなく、学習面にも通じる話です。「限界をつくらない」「競い合って成長する」—運動会での学びを今後の学びに生かしてほしいと思います。

DIARY 校長日記

▶毎朝玄関で、登校する子どもたちと挨拶を交わしています。ある日、6年生の男子が1年生の子をオンブし、女子がランドセルを持っていた▶1年生の子が陸橋の辺りで転んで足を擦りむいたので、オンブしてあげたそうです。朝から清々しい気持ちになりました▶昨年度の学校評価で、保護者の方々に「どのような子に育てほしいですか？」と質問した結果、断トツ1位が「思いやり」でした▶先日、ある担任が日記の課題を「思いやり」としたところ、子どもたちは予想以上にたくさん書いてきたそうです▶ぼくは思いやりについて何を書いたらいいかお母さんに相談しました。そして、お母さんがいなかった時、お風呂を洗ってお風呂を入れて待っていました。そのことをお母さんが「その時はとてもうれしかったよ」と言ってくれました。これからはずっと思いやりのある人でいたい▶「こころ」は だれにも見えないけれど「こころづかい」は見える/「思い」は見えないけれど「思いやり」はだれにでも見える—という宮澤章二さんの詩を思い出しました。上のような子どもたちが増え、思いやりに満ちあふれた若草小にしていけたらと思います。

小中一貫教育の取り組み

令和4年より5年生と中学生が、新体力テストの種目練習と計測を合同で行ってきました。

今年度は、6月15・17日に若草小学校体育館で5年生と中学2年生が立ち幅跳び・反復横跳び・長座体前屈の3種目を合同で計測しました。中学生のきびきびと整然とした動きや体の使い方などがよいお手本となり、大いに刺激を受けていました。



運動会が終わり、校外学習が始まりました。学校内では経験できない様々な体験・見学活動を行っています。

市議会見学～6年生

社会科の学習で、政治のしくみについて学習したところで、6月17日(月)に6年生が恵庭市議会の議場見学に行ってきました。



議場は市役所の3階にあります。なかなか入る機会が少ない貴重な経験になりました。厳粛な雰囲気緊張気味の子もいたそうです。

図書館見学～4年生

4年生の総合的な学習で、市立図書館の見学に行ってきました。一般利用では立ち入ることのできないバックヤードも見学させていただき、普段利用者が借りる書棚以外にも所蔵している書架があることや、貸出以外にも本の修繕や装丁作業などの仕事があることなどたくさんの発見をしてきました。



JR 恵み野駅見学～2年生

2年生の生活科の学習で、JR 恵み野駅の見学に行ってきました。一日の利用者数が約6000人という道内有数の主要駅の一つです。駅長さんに直接質問する時間とっていただきました。券売機などの駅の設備だけでなく、点字やスロープ・エレベーターなどの設備にも目を向けていた子もいました。



7月の行事予定

日	曜	給	学校行事等	ほか
1	水	○	歯科検診わかば・1・2年 PTA交通安全指導	
2	木	5▲	5年宿泊学習①	
3	金	5▲	5年宿泊学習②	
4	土	△		
5	日	△		
6	月	○	参観日(2・4年)&懇談会	SC
7	火	○	参観日(1・3年)&懇談会 4の2・3 漁川浄水場見学2～4H	
8	水	○	6年総合ゲストティーチャー来校4校時 ぐりぐら	
9	木	○	クラブ② 耳鼻科検診(1・4年) 4の1 漁川浄水場見学2～4H	
10	金	○	PTA窓拭き作業	
11	土	△		
12	日	△		
13	月	○	救命救急講習6年(3・4H) 参観日(わかば)&懇談会	保護者アンケート 児童アンケート
14	火	○	選管①(大休み) 参観日(6年)&懇談会(修学旅行説明会)	
15	水	○		
16	木	○	夏休み図書貸出(低) クラブ③	
17	金	○	夏休み図書貸出(中) 校内作品展(1・6年) PTA校内清掃作業	
18	土	△		
19	日	△		
20	月	△	海の日	
21	火	○	夏休み図書貸出(高) 柏陽中いじめ撲滅集会(6年生参加) 夏休み前強化清掃(~24日)	SC
22	水	○	夏休みの図書貸出(フリー) 6年ブックトーク(2～4h)	
23	木	○	児童会⑤ ぐりぐら蔵書点検① なかよしさわやかデー	
24	金	○	1節終了 明日から夏休み集会 ぐりぐら蔵書点検②	
25	土	△	夏休み 夏季休業(～8/24)	プール開放 平日(月～金) 15:30～17:30 夏休み・土日祝 10:00～12:00 13:00～17:00
26	日	△		
27	月	△		
28	火	△		
29	水	△		
30	木	△		
31	金	△		

♪ 歩こう、歩こう! ～遠足

6月19日(金)に遠足に行ってきました。運動会に続き、朝はどんより曇り空。同じ市内でも随分雨の降り方が違ったようで、南寄りの千歳方向へ進んだ4～6年生はかなりの降りだったため、緊急避難所を借りる学年や、学校までとぼ返りしてきた学年もありました。一方、北寄りの島松方向に向かった1～3年生は小雨にはあったものの、次第に回復し予定通りの行程で踏破してきました。大きなケガなく全員が無事に予定していた距離を歩き切ることができてよかったです。

行きます! ～5年生宿泊学習～

7月2日(木)～3日(金)の2日間、5年生がネイパル深川に宿泊し、カヌー体験やあそりバ見学や陶芸制作など様々な体験的な活動をしてきます。大自然に囲まれ、たくさん思い出を紡ぎながら、友情を育んでいきます。

